科目ナンバー	LAW-1-002-jk		科目名	憲法					
教員名	谷口 聡			開講年度学期	2020年度 前期		単位数	2	
概要	この講義では日本国憲法を学習する。特に、憲法Iでは、基本的人権の保障に関する内容を中心としつつ 、憲法の基礎概念、憲法の歴史なども取り扱う。憲法はわが国の最高法規とされる。憲法は日常生活との かかわりが希薄なものと考えられがちであるが、国家の在り方を規律し、我々の日常生活を方向付ける社 会の設計図としての役割を果たしている。この講義では、具体的な事件の学習を通じて、憲法問題をより 身近なものとして扱えるようになるために重要な判例を考察する。								
到達目標	講義を通じて憲法の全体的な理解と法学的思考方法の修得を目指す。また関心を持つ憲法問題について 受講生自らが取り組むことのできるよう、文献検索やオンライン上の情報収集など必要な資料に関する リサーチ・スキルの向上も目標として定める。								
「共愛12のカ」との対応									
		自律する力		コミュニケーションカ		問題(	問題に対応する力		
共生のための知識	<b>戦</b> 〇	自己を理解する力		伝え合う力		分析し	分析し、思考するカ 〇		
共生のための態度	支	自己を抑制する力		協働する力		構想し	ノ、実行するナ	ו	
グローカル・マイ ンド	0	主体性	0	関係を構築する	<b>5カ</b> 〇	実践的	的スキル		
教授法及び課題の フィードバック方 法									
アクティブラーニン	ング	サービス	ラーニング		課題	解決型学修		0	
受講にあたって必要とされる履修科目はない。ただし、憲法は近代及び現代における特定の歴史的文脈 受講条件 前提 において成立したものである以上、高校までに学習する近現代史の知識が前提となる。憲法に関心を持 ち、これについて主体的に取り組む者の受講を歓迎する一方で、他の受講生の妨げとなる者の参加はお 断りする。					関心を持 参加はお				
アセスメントポリ 期末試験の他、平常点及びレポートを総合的に判断し、評価を行う。各項目の割合は概ね60%、15%、2 シー及び評価方法 5%程度とする。					, 15%, 2				
教材	-	毎回レジュメを配布し、これに従って講義を進める予定である。また講義の内容を補うものとして、芦 部信喜著・高橋和之補訂『憲法(第六版)』(岩波書店 2017)を指定する。							
参考図書	参考図書として、『ポケット六法』(有斐閣 最新版)、浦部法穂『憲法学教室 第3版』(日本評論社 2016)、『憲法判例百選」・II(第6版)』(有斐閣 2013)を挙げておきたい。								
内容・スケジュー	ル								
1週目									
授業学修内容	ガイダンス(講	義の進め方、憲法の	学び方、使	用する教材の説	明などを行	rう。)			
授業外学修内 容						Ħ	<b>持間数</b>		
2週目						•			
授業学修内容	憲法とは何か【憲法の特徴】憲法が持つ特徴を他の法との関係について【憲法と裁判】憲法の最高法規性と 違憲審査制度について								
授業外学修内   容		のテーマおよびキー' されたレジュメの内容 うておくこと。					持間数 2		
3週目									
授圣字修内容 1	立憲主義と憲法の歴史【立憲主義】立憲主義の意義と重要性について【憲法の歴史】ギリシア・ローマ時代か ら立憲主義的意味の憲法の形成までの歴史について								
授業外字修内   容	復習では配布を	P習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 夏習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 時間数 2 長内容をまとめておくこと。							
4週目									

授業学修内容	日本港憲法の誕生の過程【大日本帝国憲法】大日本帝国憲法の特徴について【日本国憲法の誕生】日本国憲 法が作られた過程について					
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
5週目			L			
授業学修内容	基本的人権の主体と制限【基本的人権の主体】外国人、法人、公務員の人権にないの福祉」による人権の制限について	ついて【基本的	人権の制限]			
授業外学修内	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
6週目	•	•	•			
授業学修内容	包括的基本権【幸福追求権】プライバシー権、自己決定権などの幸福追求権にて 4条のほうの下の平等について	ついて【法の下	の平等】憲法1			
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
7週目						
授業学修内容	精神的自由権(1)内心の自由①【思想・良心の自由】思想・良心の自由といった。 自由】信教の自由という内心の自由について	内心の自由に	ついて【信教の			
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
8週目						
授業学修内容	精神的自由(1)内心の自由②【学問の自由】学問の自由という内心の自由につい	て				
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
9週目						
授業学修内容	精神的自由(2)表現の自由①【知る権利】知る権利という表現の自由について【幸いう表現の自由について	服道の自由】朝 	B道の自由と			
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
10週目	•					
授業学修内容	精神的自由権(2)表現の自由②【表現の自由の限界】表現の自由が認められる。会・結社の自由】集会・結社の自由という表現の自由について【通信の秘密】通信					
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
11週目						
授業学修内容	経済的自由権【職業選択の自由】職業選択という経済的自由権について【居住・ 由という経済的自由権について【財産権の保障】国民の財産権の保障について	移転の自由】原	居住・移転の自 			
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
12週目	•	1	1			
授業学修内容	社会権(1)【生存権】憲法25条(生存権規定)の意義、憲法25条の法的性格なる	どについて				
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。	時間数	2			
13週目						
授業学修内容	社会権(2)【憲法25条と社会保障法】憲法25条を実現する法律としての社会保	障法の概略に	ついて			
授業外学修内	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講	時間数	2			

容	義内容をまとめておくこと。					
14週目						
授業学修内容	社会権(3)【教育を受ける権利】教育を受ける権利について【労働基本権】労働者の有する基本的な権利に ついて					
授業外学修内 容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講 義内容をまとめておくこと。		2			
15週目						
授業学修内容	人身の自由、受益権と参政権【人身の自由】奴隷的拘束からの自由、不当な逮捕などからの自由、被告人の 授業学修内容 権利などについて【受益権】請願権や裁判を受ける権利などの受益権について【参政権】選挙権という参政 権について					
授業外学修内 容	これまでの講義内容を確認し、重要な用語の説明や具体的な事件を憲法学上 D論点と関連づけて論ずることができるように復習を行うこと。		2			
上記の授業外学修時間の合計			28			
その他に必要な自習時間 62						

Number	LAW-1-002-jk	Subject	Constitution I			
Name	谷口 聡(Taniguchi Satoshi)		First semester fo r 2020	Credits	2	
Course O utline	In this lecture we study "Constitution of Japan". Especially, in "Constitution I", we mainly take p the securing fundamental human right, and the basic concept of the constitution and its hist y. The constitution is the supreme Law of Land, By such a reason, we tend to think it is not so rectly connected with our daily life. However, constitution organaizes our state and take a pat of social design draw plans to choose course of our behavior in daily life. In this lecture we observe essential judicial precedents in order to become that we can discuss constitution problems s familiar with us.					